

10. 運営費交付金債務及び当期振替額等の明細

(1) 運営費交付金債務の増減の明細

(単位：円)

期首残高	交付金 当期交付額	当期振替額				期末残高
		運営費交付金収益	資産見返 運営費交付金	資本剰余金	小計	
329,553,234	5,822,900,000	5,360,204,312	162,692,709	0	5,522,897,021	629,556,213

(2) 運営費交付金債務の当期振替額及び主な用途の明細

①運営費交付金収益への振替額及び主な用途の明細

区分	運営費交付金収益	運営費交付金の主な用途	
		費用	主な用途
業務達成基準による振替額			
研究業務	985,673,313	985,673,313	人件費：700,625,151円、材料費：14,626,993円 経費：270,421,009円、その他：160円
臨床研究業務	1,804,095,289	1,804,095,289	人件費：248,026,082円、材料費：277,189,117円 経費：1,278,646,075円、その他：234,015円
診療業務	16,100,000	16,100,000	人件費：15,877,615円、経費：222,385円
教育研修業務	664,174,000	362,381,025	人件費：300,104,247円、材料費：163,812円 経費：62,110,466円、その他：2,500円
情報発信業務	125,651,000	125,651,000	人件費：64,571,811円、経費：61,079,189円
国際協力業務	642,395,291	642,395,291	人件費：604,110,517円、材料費：5,701,968円 経費：32,582,158円、その他：648円
国立看護大学校業務	528,856,000	528,856,000	人件費：528,856,000円
その他	593,259,419	587,338,198	人件費：545,839,419円、経費：33,078,779円 その他：8,420,000円
期間進行基準による振替額	0	0	
費用進行基準による振替額	0	0	
会計基準第81第4項による振替額	0	0	
合計	5,360,204,312	5,052,490,116	

②資産見返運営費交付金及び資本剰余金への振替額並びに主な用途の明細

セグメント	資産見返運営費交付金への振替		資本剰余金への振替	
	振替額	主な用途	振替額	主な用途
研究業務	64,058,687	研究用器械備品：64,058,687円	0	
臨床研究業務	81,342,313	研究用器械備品：81,342,313円	0	
診療業務	0		0	
教育研修業務	0		0	
情報発信業務	0		0	
国際協力業務	11,567,709	業務用器械備品：11,567,709円	0	
国立看護大学校業務	5,724,000	業務用器械備品：5,724,000円	0	
その他	0		0	
合計	162,692,709		0	

(3) 運営費交付金債務残高の明細

運営費交付金債務残高		使用見込み
業務達成基準を採用した業務に係る分	629,556,213	<p>翌事業年度に繰り越した運営費交付金債務残高と使用見込みは以下のとおりです。</p> <p>臨床研究業務のうち、国際医療研究開発事業について、研究課題による未了のため、翌期に実施することとされたことから、翌期に278,682,678円収益化予定。</p> <p>臨床研究業務のうち、バイオリソース関連事業について、予定していたデータベースの開発が未了のため、翌期に実施することとされたことから、翌期に156,431,746円収益化予定。</p> <p>臨床研究業務のうち、ゲノム診断支援システム整備事業について、予定していたシステム導入作業が未了のため、翌期に実施することとされたことから、翌期に91,230,029円収益化予定。</p> <p>その他について、職員の退職状況が計画を下回ったため翌期に103,211,760円収益化予定。</p> <p>いずれも翌事業年度に使用する見込みである。</p>
期間進行基準を採用した業務に係る分	-	- 翌事業年度への繰越額はない
費用進行基準を採用した業務に係る分	-	- 翌事業年度への繰越額はない
計	629,556,213	